

TIF2019オンライン

テクトロニクス・イノベーション・フォーラム2019のセッションがWEBセミナーでご視聴いただけます

最新の技術課題にフォーカスした12セッションがWEBセミナーでご視聴いただけます。

6月18日(火)に東京で開催された「テクトロニクス・イノベーション・フォーラム2019(TIF2019)」は多数のお客様にご来場いただき、盛況の内に終了いたしました。

フォーラムで行われたセッションの内、特に反響の大きかったセッションを配信実施いたします。

セッションは、パワー/オートモーティブ/データセンタ/高速シリアル/RFワイヤレス/IoT/汎用計測における最新の技術課題にフォーカスした12セッションをご用意しております。

フォーラム当日に会場までお越しになれなかったお客様、もう一度聴きたいセッションがあるお客様はぜひ、お申し込みください。

WEBセミナー配信スケジュール

※セッションごとにお申し込みが必要になります。

お申し込みはこちら> jp.tek.com/TIF19-QK

開催日時	テーマ	セミナータイトル/概要
7月17日(水曜) 14:00 - 15:00	HSS	Gen4からGen5へ進化を続ける汎用I/O規格PCI Express テクトロニクス 鈴木 克彦 コモディティ化し広く普及したPCI Express Gen1~Gen4の規格概要を解説し、コンプライアンス・テストのソリューションを紹介し、Gen3以降ではリンク・アップ毎にRxとTxを最適化するリンク・イコライザ・トレーニングが必須で、コンプライアンス・テストの重要な測定項目となります。本セッションではTxテストに限らず、リンク・イコライザ・トレーニングを考慮したRxテスト方法を説明します。
7月17日(水曜) 15:30 - 16:10	汎用	6月4日新発売! 3シリーズMDO、4シリーズMSO - 最新型オシロスコープのご紹介 テクトロニクス 柴崎 裕士 もっと大画面、もっと詳細に、もっと使いやすく、もっと幅広く選べる。テクトロニクスの最新型オシロスコープ3シリーズMDO、4シリーズMSOが6月4日に新登場。クラス最大のフルHDディスプレイ、最高のパフォーマンスと最新のユーザ・エクスペリエンス。本セッションでは、新製品の概要、特長などについてご紹介し、デモ実演をご覧ください。
7月31日(水曜) 14:00 - 14:50	HSS/パワー	高速デバイスを安定に動作させるために必要なパワー・インテグリティの重要性と評価法 テクトロニクス 岡田 信孝 近年では電源電圧の低電圧化と大電流化及び過渡電流の増加によってパワー・インテグリティ(電源品質)を確保することが以前にも増して重要になってきています。電源品質を確保するためには微小なリップル電圧からPDNインピーダンスに至るまで様々な項目を評価する必要があります。このセッションでは、最小限の投資でパワー・インテグリティに関する一連の評価が行える測定ソリューションをご紹介します。
7月31日(水曜) 15:30 - 16:20	RF / IoT	Bluetooth LE/5、LoRaなどIoT向け無線通信技術概要と測定技術 テクトロニクス 岡田 信孝 IoT向け無線通信として様々な無線規格が登場しており、用途に応じて最適な通信規格を選ぶ必要があります。このセッションでは、Bluetooth LE/Bluetooth 5及びLoRaを中心に各通信方式の概要についてご説明します。無線モジュールの評価方法及び運用時のトラブル解決に必要な電波環境のモニタリングについて、実例を交えてご説明します。

8月20日 (火曜) 14:00 - 14:50	オートモーティブ /パワー	スイッチング電源の広帯域ノイズ測定とノイズ源の特定方法 テクトロニクス 鹿取 俊介 GaNやSiCといったワイドギャップ半導体を用いたスイッチング・デバイスの動作速度は上がる傾向にあり、それに伴い、放射されるノイズの周波数も広帯域化し、一般的なスペクトラム・アナライザでは捕捉・解析が難しくなりつつあります。このセッションでは、それら広帯域ノイズを測定する手法及びノイズ源の特定方法について、測定事例を交えてご説明します。
8月20日 (火曜) 15:30 - 16:20	汎用	50分でわかるネットワーク・アナライザ講座 テクトロニクス 鹿取 俊介 IoTをはじめとする無線技術の普及により、高周波コンポーネントを評価するネットワーク・アナライザの活躍する場面も増えております。このセッションは、これから高周波回路設計を行う方向けに、Sパラメータの基礎、ネットワーク・アナライザの動作原理と活用方法、正確な測定に不可欠なキャリブレーションなど、実際の測定例と共にご案内します。
8月27日 (火曜) 14:00 - 14:50	HSS/ データセンタ	高速伝送路の実現にむけたアプローチ ～伝送路特性の検証に必須のスキル～ テクトロニクス 神林 一郎・渡辺 隆文 セミナー前半では伝送路の特性を組込み(Embedding)、除去(De-embedding)、測定点移動、IBIS-AMI (受信イコライザモデル) の組込みが1つのGUI上で行える ツールを紹介し、実際のPAM4信号の事例を含めて分かりやすく説明します。後半では、損失のある伝送路のSpiceモデルの作成事例をTDR測定結果から導くことを紹介します。
8月27日 (火曜) 15:30 - 16:20	RF / IoT	IoTエンジニアのためのアンテナ測定入門とチューニング術 テクトロニクス 岡田 信孝 無線通信においてアンテナの役割は重要です。電子回路の効率を上げたとしてもアンテナの効率が悪ければシステム全体の効率は上がりません。アンテナの効率を上げることで、同じ距離を通信する為に必要な消費電力を削減することができるようになります。このセッションではアンテナの評価方法のご説明と同時にアンテナの効率向上のための手段についてご説明します。
8月29日 (木曜) 14:00 - 14:50	HSS	USB最新規格その1：タイプCとパワー・デリバリとは？ テクトロニクス 畑山 仁 誕生から20年を超えたUSBは、この数年劇的に変化しています。その牽引役でケーブル向きやプラグ上下を意識することなく接続可能な利便性、DisplayPortなど他の規格とも共用できる拡張性を実現したUSBタイプCコネクタ/ケーブルと最高100Wまでの受給電能力を持ち、DCコンセントの標準を目指すパワー・デリバリをご説明します。
8月29日 (木曜) 15:30 - 16:20	HSS	USB最新規格その2：10Gbpsを如何に伝送するか？USB3.2の物理層技術 テクトロニクス 畑山 仁 10Gbpsデータ通信速度はUSB3.1 Gen2で実現されましたが、さらにタイプCコネクタ/ケーブルの×2レーンを使用したUSB3.2にて20Gbpsが達成されました。ここでは10Gbps物理層を支える技術とUSB3.2について、さらにその測定についてご説明します。
9月4日 (水曜) 14:00 - 14:50	オートモーティブ /パワー	高効率スイッチング電源の解析ノウハウ テクトロニクス 宮崎 強 本セッションでは、高効率化に向けて採用が進むSiC、GaNなどを用いたスイッチング電源回路の評価方法の課題とその解決方法について解説します。併せて、磁気部品による電力損失の評価や電源制御ループ応答の評価方法についても解説します。効率スイッチング電源の解析ノウハウを学びたい方は是非ご参加ください。
9月4日 (水曜) 15:30 - 16:20	オートモーティブ	車載通信の基本を押さえよう、CAN/CAN FD、LIN、SENTの概要と計測手法 テクトロニクス 宮崎 強 今日、センサ・シリアル通信のSENTや1Mbps超の高速通信ができるCAN FDが車載通信として本格的に採用されつつあります。本セッションでは、CAN/CAN FD、LIN、SENTなどの車載通信の概要及び評価方法について分かりやすく解説します。

参加費無料
事前登録制

お申し込みはこちらから > jp.tek.com/TIF19-0K

WEBセミナーは事前登録制です。上記Webサイトよりお申込みください。

TIF2019事務局

TEL : 03-6714-3015 E-mail : seminar.jp@tektronix.com